

平成29年度 のうねっ子のやくそく

長畝小学校

明るく楽しい学校生活を送るために、
みんなでこのやくそくをまもりましょう。

のうねっ子のめざす姿

よく学ぶ子 強くたくましい子 力を合わせる子

身なり

		男 子	女 子	そ の 他
登 下 校 時	冬 期	黒の学生服 黒のズボン (半ズボン)	紺のセーラー服 紺のつりスカート 紺のズボン	<ul style="list-style-type: none"> ・制服の左胸にネームプレート縫いつける。 ・白ソックス 寒い時期はハイソックス(ひざ下)もよい。 スニーカーソックスははかない。 ・スポーツ用のアンダーウェア(ハイネック)は着ない ・内ズック 白 ・外ズック 白に青ライン (ひもズックは、<u>ちょう結びができるようになってから</u>)
	夏 期	白のポロシャツ 白のボタンダウンシャツ 黒のズボン (半ズボン)	白のポロシャツ 白のブラウス 紺のつりスカート	
学 校 内	学校指定のトレーニングウェア ・ゼッケンを左胸(校章の下)につける。 色：6年(橙) 5年(紫) 4年(黄) 3年(赤) 2年(緑) 1年(青)			

※衣替えは、6月1日と10月1日。

移行期間の前後2週間は、制服の上着を着ても着なくてもよい。

※夏期は自由服登校(制服、もしくは私服 くわしくは6月にお知らせします。)

※前髪が目にかかったり、髪が肩にかかるときは止めたり結んだりする。

(ピンは派手でないもの。ゴムは黒、茶、紺。)

かみの毛を染めたり、パーマをかけたりしない。

登下校

- ・集団登校時は、事故のないように気をつける。
- ・集まる時刻を守り、あいさつをかわす。
- ・一列に並んで安全に歩く。
- ・バスで通う人は、マナーを守り、あいさつをする。
- ・下校時は、決められた通学路を通り同じ方向の児童でまとまって帰る。
- ・下校後や、休日、祭日は、学校の中への出入りはできない。

学校生活全体

- ・大きな声であいさつをする。
- ・言葉遣いに気をつけ、礼儀正しい態度を身につける。
- ・ろうかの歩き方や遊び方に気をつけて、安全に過ごす。
- ・使ったものは、元の場所にきちんともどす。
- ・相手の気持ちを考え、なかよく生活をする。
- ・きまりを守り、けじめのある生活をする。
- ・学習に不要な物は持ってこない。(キーホルダー、おみやげ、バレンタインチョコなど)

家に帰ってから

- ・学校へ忘れ物を取りにこない。
(どうしても必要な場合は、おうちの人といっしょに来る。)
- ・外出するときは、行き先を家の人に言う。
- ・夏季は6時、冬季は5時(暗くなる前に)には家に帰る。
- ・町外へ出るときは、必ず家の人と行く。(校区外のお店には、子どもだけではいけない。)
- ・大人の人といっしょでも、ゲームセンターやゲームコーナーへ行かない。
- ・用もないのに、お店に入らない。
- ・困ったことが起きたら、近くの人に助けを求める。
- ・危険な遊びや火遊びをしない。
- ・川や用水の近くで遊ばない。
- ・お金やゲームなどの貸し借りをしない。
- ・見知らぬ人のさそいにのらない。
- ・友達の家に子どもだけで、とまらない。
- ・よその家や田畑、駐車場に入らない。
- ・神社、公園、公民館、児童館など、みんなで使うところを使用したときは、その場所のきまりを守り、後始末をきちんとし、ごみは持って帰る。
- ・道路で遊ばない。
- ・ブレイブボード、キックボード、スケートボードなどを道路で乗らない。
- ・飛び出しをしない。
- ・自転車乗りの約束を守る。

自転車乗りの約束

範囲

- ・ **1. 2年生**・家の近くの広場、公園など。道路では乗らない。
*家の人と一緒に練習する。
*練習する場所までは、自転車を引っ張って行く。
- ・ **3年生**……自分の地区やとなりの地区まで。
*自転車教室が終わるまでは道路で乗らない。
- ・ **4年生**……長畝校区内。
- ・ **5. 6年生**・長畝校区内や平章校区内。
(ただし、国道を横断しない。)

注意

- ・乗る前に点検をする。(ブレーキ・ハンドル・タイヤなど)
- ・自分の体に合った自転車に乗る。(またがった時、つま先が地面に着く。)
- ・片手や手放しなどの遊び乗りをしない。
- ・二人乗りをしたり、並んで乗ったりしない。
- ・正しい乗り方をし、事故やけがのないように気をつける。
- ・自転車に乗るときにはヘルメット着用が望ましい。
- ・雨や雪の日は乗らない。
- ・止めるときは、自転車置き場に整頓して置く。
- ・自転車に名前を書く。かぎをかける。かぎの保管に気をつける。

● 保護者の方へ ●

「のうねっ子のやくそく」は、子どもたちが楽しく安全に過ごすことを願って決められています。

ご家庭でも、お子様と時々確かめあって、守れるようご協力ください。

